



揖斐電電子（北京）有限公司

報告期間：2018年4月1日～2019年3月31日

CSR

レポート2019

揖斐電電子（北京）有限公司

北京市經濟技術開發區榮昌東街 15 号

郵便番号 100176

TEL：010-6788-2288

www.ibibj.com.cn

目次 Contents

01	P3 董事長挨拶
02	P4-P5 IBIDEN グループ の ESG 経営
03	P6 内部統制
04	P7-P9 人材経営
05	P10-P13 環境経営
06	P14-P15 社会貢献
07	P16-P17 会社概要



董事長挨拶

揖斐電電子(北京)有限公司 CSR2019

・ 董事長挨拶 ・



▶ 積極的に生産活動を改善し環境負荷低減を行います。

当社は、気候変動をはじめ、大気や土壌、水源の汚染など地球環境の問題に対応するため、CO2削減、リサイクル率の向上などに加え、弛まなく改善したプロセスで製造した製品を提供することで環境負荷を低減します。継続的に省エネ、排出削減活動を推進し、更なるクリーンな生産を追及した生産活動を行うことで、地球環境保全の貢献に努めてまいります。

▶ 一人ひとりがいきいきと活躍できる会社を目指します。

事業環境の変化に対応し、会社を成長させるための基盤づくりとして、「人材育成」に力を入れています。「現地・現物・自給」「5S活動」「TPM活動」「自工程完結活動」に加えて「クロスセクション・チームワーク活動」を継続して推進する中で、社員一人ひとりが当事者意識を持ち、強いチームワークと高いモチベーションで、新たな成長に向かってチャレンジしていきます。

▶ 社会との信頼関係の構築に体系的に取り組みます。

イビデングループはイビデンウェイ、イビデングループ行動憲章に基づき、事業を通じて社会と信頼関係を構築できるように、経営の信頼性と透明性を高める活動に取り組みます。会社として、社員一人ひとりと、ルールを遵守できる企業風土を体系的に醸成し、責任ある企業としての責任を果たし、全てのステークホルダーとの共生をめざします。

より良い社会、また持続的な成長を実現するため、環境・社会・ガバナンス（ESG）の視点を事業活動に深く統合し、更なるレベルアップへ向け、積極的に推進していきます。

董事長：見玉幸三

IBIDEN WAY

— イビデンの企業理念 —
イビデンの長い歴史における、「幾多の困難を全員で乗り越え、イビデンを存続させてきた力」と「近年の飛躍的な成長を実現させた英知と活力」。これを、世代や国籍を超えて受け継がれるように体系化したものが「イビデンウェイ」です。

2012年11月の創立100周年を機に、よりシンプルで、世界中のイビデングループ従業員誰にでも理解できるよう、このイビデンウェイを刷新しました。



(MISSION)
企業理念
私たちは人と地球環境を大切に、革新的な技術で、豊かな社会の発展に貢献します。

共同行動精神 (SPIRIT)
誠実: Trust through Integrity
和 "Wa": Teamwork & Synergy
積極性: Challenge with Passion
IBI-TECHNO革新: IBI-TECHNO innovation

ESG経営の考え方と推進体制

イビデングループは企業理念として自然環境との調和や豊かな社会の実現を掲げており、革新的な技術で社会課題解決に繋がる製品を生み出すことにより発展を続けてきました。事業を通じて社会課題を解決し、豊かな社会の発展に貢献していくことは、企業理念の実践そのものと考え、ESG (環境・社会・ガバナンス) の活動に取り組んでいます。活動の方向性は、グローバル企業としての役割や世界トップの顧客をはじめとするステークホルダーの要請事項を反映した「イビデングループ行動憲章 (以下「行動憲章」という)」で表し、私たちが進むべき姿としてグループ全体で共有しています。

【推進体制】

当社は、ESG / CSR 活動の推進部門を経営企画部に設置しています。また各部門に推進責任者を任命し、所管部署におけるコンプライアンスの推進などの CSR 活動、コンプライアンス実践の監督、所属メンバーに対する教育の実施などを行っています。このほか、リスクマネジメント推進委員会の運営、社会貢献活動の企画と実施、RBA (レスポンシブル・ビジネス・アライアンス Responsible Business Alliance) 行動規範など国際規範に沿って進化しながら、マネジメントの強化を図っています。またマネジメントの強化には、社員一人ひとりの意識の向上が不可欠であると考え、ESG / CSR の重要性を浸透させるためにも継続的な啓蒙教育を実施しています。



【行動憲章】

- 1. 法令および倫理の遵守**
各国、各地域の法令および倫理を遵守し、あらゆる形態の腐敗防止に取り組み、オープンで公正な企業活動を通じて国際社会から信頼される会社をめざします。また、個人情報・顧客情報をはじめとする各種情報の保護・管理を徹底します。
- 2. ステークホルダーとともに発展する会社**
ステークホルダーとともに発展していく会社として、経営の透明性を高め、コミュニケーションを通じた信頼関係を構築します。また、良き企業市民として、地域に根ざした社会貢献活動に積極的に取り組みます。
- 3. お客さまへの感動の提供**
お客さまに感動を提供するため、社会の将来にわたる要求・動向を正しく理解し、イビデクノを進化させることで、お客さまの満足が最大になる安心・安全な商品の創造やサービスを行います。
- 4. グローバル化に対応した経営**
グローバル化に対応した連結経営を推進するとともに、企業活動を行ううえで、人権を含む各種の国際規範はもとより、各国、各地域の文化・慣習を尊重します。
- 5. 地球環境との共存**
全ての事業活動で地球環境との共存をめざし、環境と経営を両立する技術の開発と普及に努めるとともに、省エネ・省資源活動を積極的に進め、環境に優しい商品・サービスを提供します。
- 6. 魅力的で活力にあふれる会社**
魅力的で活力にあふれる会社をめざして、公平公正な評価が行われる人事制度と安全で働きやすい環境を柱に、多様性を尊重しあい、一人ひとりの能力が最大限に発揮できる、社員にとって働きがいのある企業風土をつくります。

【活動領域】

企業の社会的責任を果たすことで、当社グループが永続的に存在するとともに、社会の発展に貢献することをめざしています。当社グループは、企業理念、行動憲章に基づいて、内部統制、人材経営、環境経営、社会貢献の四つの領域で、CSR経営として、企業の社会的責任を果たすための活動を展開してきました。2018年度よりESG (環境・社会・ガバナンス) の視点で企業のリスクと機会を評価し、企業の社会的な価値を向上させるESG経営として活動のレベルを上げ、豊かな社会の発展に貢献していきます。



内部統制

揖斐電電子(北京)有限公司 CSR2019

内部統制

持続的な成長による企業価値の向上、コーポレート・ガバナンスを実現するため、そのベースとなる【業務の適正を確保する仕組みづくり】(内部統制)が経営の重要課題として認識し、グループ全体において積極的に取り組んでいます。

IBIDENグループは内部統制の目的が積極的に展開している「コンプライアンス及びリスクマネジメント推進活動」で内部統制機能を強化、社会が信頼できる透明な企業管理体制を構築することです。また、IBIDENグループで「内部統制」というのはグループ会社が健康で安定的に経営できることを確保するために、全員が自発で自主的に会社の内部統制の仕組みと体制を確立して、業務の有効性及び効率性を高め、企業経営関係の法律法規を守り、資産の保全を確保、信頼性がある正しい決算報告書と財務報告を作成、日常業務を正確に取り扱うことでもあります。

【コンプライアンス推進活動】

当社は「コンプライアンス推進委員会」を設置して、総経理が委員長を担任し、コンプライアンス意識を全社員に広めています。委員会では社のコンプライアンス活動の推進状況をまとめて報告し、活動の評価審査を実施します。会議で中期方針・計画を決めて、方針・計画に基づいて活動を展開します。コンプライアンス推進委員会は、毎年2回開催し、2018年度は6月と12月に開催しました。また、心読メール、心読ホッティング、心読カード、クレーム電話、クレームメール等コンプライアンス関係のクレームルードをいくつ設置しています。積極的に社員の声を聴き、社員に会社経営活動に参加してもらって、会社管理と社員権利が互いに監督また保障できるようになっています。

コンプライアンス重点項目管理：一層顧客信頼と満足度をアップ、及びビデン北京工場のコンプライアンス経営を確保するために、2018年度に「児童工場の利用禁止」、「監獄労働または強制労働の利用禁止」、「不正の雇用差別禁止」、「暴力禁止」、「就業時間の記録必ず真実を記録できる」、「現地法律で規定された最低の賃金基準より低くならない」、「労働者の安全と健康を保障する」、「消滅リスクを有効的にコントロールする」、「有毒有害廃棄物の不法排出禁止」、「あらゆる形の商業賄賂禁止」等十項目のコンプライアンス重点項目を重点的に管理しました。根拠から問題の発生を防止、そして定期的に現場で検査、確認します。同時に定期的な自己検査や社員インタビュー等の方法で、社員のコンプライアンス意識をアップします。

コンプライアンス教育：社員のコンプライアンス意識を向上するために、各課はコンプライアンス個別活動を実施しています。毎月、日常業務関係の法律法規の要求と社内規程制度、日常業務関係のCSR活動及び社員行動基準等を巡って、教育と訓練を実施します。重点サプライヤーに対して、特別に労働者人権、ビジネス道德の審査活動を展開しています。そして新規サプライヤーに対して、我社のCSR指導方針を伝達します。定期的に全員に情報安全関係知識の教育を実施、社員の情報安全意識を強化し続けます。

内外監査：経営企画部は内部監査を執行、そして窓口として外部監査に対応します。内部監査では社員との面談や帳簿帳頭の査問により内部統制の強化を図っています。内部監査の結果は本社監査室に報告、グループ全体の監査体制の実効性を強化しました。外部監査は全社のコンプライアンス、財務、資産等あらゆる分野で監査を実施して、実際の業務にある不具合を発見したら、社内において是正措置を講じて、弛まず改善を行います。

【コンプライアンス推進活動】

基本方針

経営を取り巻く各種リスクを分析し、事業の円滑な運営に重大な影響を及ぼす経営資源の損失を的確に回避することにより、株主、顧客および従業員等ステークホルダーの安全と経営資源の損失低減および再発の防止を図って、そして会社経営の継続を可能にします。当社では当該基本方針及びリスク管理規程に基づき、半期毎にリスク管理目標を設定し、各リスク項目に責任部署を設置し、リスクマネジメント推進活動を積極的に展開しています。また、定期的にリスクアセスメントを行い、経営に重大なインパクトを与えられるテーマを重要テーマとして、リスクを低減し、持続で安定的な会社経営を確保します。2018年度では積極的にコスト改善を推進、収益を拡大しました。管理者に対してリーダーシップの基礎教育を実施、サントテーブルを利用して管理業務をシミュレーションして、企業管理レベルを向上しています。内部審判教育を実施して、社内の品質、安全環境、エネルギー等体系の管理レベルを向上しています。積極的に廃棄物処理や省エネ、排出削減の技術を上昇し、新設備を導入し、政府の環境保護の要求を答えました。今年度はSA8000体系に基づいて行った内部監査で、重大問題は見つかりませんでした。今後、会社の内部管理の方向と機能的明確性を積極的に強化、穏やかにリスクマネジメントのレベルと方針の品質を向上します。

人材経営

揖斐電電子(北京)有限公司 CSR2019

人材経営

当社は「人間本位・コンプライアンス管理」の人的資源管理理念の指導で、人的資源管理体系と制度の最適化を求め続け、社員のスキルと管理能力の育成を強化、社員の会社管理の参与を促進、社員の勤務時間外の生活を豊かさ、積極的に社員の満足度、達成感とモチベーションを高め、社員を企業と共に発展させることを図ります。

社員の成長を助力

当社は「ダブルタワー式」の人材育成発展モデルで、人材戦略方針を巡って、社員のスキルと業務能力の強化また人材チーム構成の最適化を重点として、異なる職場・チーム・能力・年齢の社員に対して、ニーズに合わせる専門技能と総合能力関係する教育を実施、社員の成長に堅固なサポートを提供します。

【社員研修】

報告期間中、当社は各層級の社員のニーズに合わせる教育課程体系を完備し、教育形式と課程内容を豊富に、社員の業務能力と管理レベルをアップしています。「中層管理者シリーズ教育」、「IEB-専門技術シリーズ教育」、「多体系内部審査員教育」、「効率向上シリーズ教育」等各層級の社員を対象とする教育項目を展開しました。年中、累計教育を166項目、59981時間実施、参加の延べ人員15004人でした。



中層管理者ビジネスマナー教育



中層管理者基礎リーダーシップ教育



品質技術MSA教育



効率アップVBA教育



効率アップMySQLデータベース教育



プロ化 文章作成能力向上教育



プロ化 業務写真処理教育

【職場スキル上昇試合】

現場社員と技術者は我工場が一番心な人材であります。持続的に業務技能を向上させるために、当社は経験をもとめ、構想を革新、会社級の第4回の「職場訓練、技能試合」活動を展開しました。業務技能を鍛えただけでなく、規範も樹立し、社員の自ら向上する意識も呼び起こしました。試合は2つの段階を分けていて、第1段階は職場訓練で、規範作業教育を実施します。第2段階は正式な試合で、第1段階の効果を検証します。練習から試合まで3ヶ月間経て、各部門は異なる職場、工程によって、56項目の試合を展開して、1回戦、2回戦を全部で131回行い、参加人数は1,000人余りで、業務規範46人、業務腕力22人と優秀操作員217人選出しました。



職場訓練 AOI手動修正作業



職場訓練 ピア検査



技能試合オフィスソフト1回戦



職場訓練指導及び総括

【ヒューマンケアで調和文化を推進】

当社は社員の成長と発展を注目する同時に社員の仕事と生活も非常に重視しています。定期的に座談会を開催、社員でイベントビューして社員の考え方を調べます。社員の余暇生活を重視、積極的に社員の歓迎を受けられる豊富な文化娯楽体育イベントを催し、多角度多方面で企画、社員の熱意を燃え、社員の活力を盛り上げます。今年は趣味運動会、忘年会、戸外団体活動等形式が多様、内容が豊富なイベントと主催しました。毎年、社員をいくつかのグループを分けて戸外遊覧活動を主催、社員の平日に緊張した作業でたまったストレスを解消しただけではなく、チームの団結力と社員の帰属感も強化しました。



戸外団体旅行活動



戸外団体旅行活動



現場社員座談会



社員趣味運動会

人材経営

揖斐電電子(北京)有限公司 CSR2019

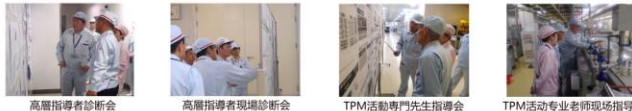
【TPM推進活動】

▶ **TPM人材教育活動**：異物でなった製品の不良を削減、製品の歩留りを向上、企業の競争力を強化するために、班組長以上の管理者に対して製造関係清潔化の改善教育を実施しました。現場班組長の改善能力及び技術レベルを向上するために、保全エンジニアに現場班組長に対して製造保全マンの理論知識と実際操作の教育を実施してもらいました。



「無塵室清潔化レベルアップ改善」教育 「製造関係清潔化」改善教育 「製造保全マン理論知識」教育 TPM活動専門先生現場指導会

▶ **TPM指導活動**：会社トップ指導者やTPM活動専門家にTPM各基幹部門の管理者や社員に対して定期的にTPM活動を指導してもらって、持続的にTPM活動レベルを向上させます。



高層指導者診断会 高層指導者現場診断会 TPM活動専門先生指導会 TPM活動专业老师现场指导会

▶ **TPM改善活動**：全員参加で、作業効率向上、作業ロス削減、設備機能向上、歩留まり高め、コスト削減、CT短縮等を巡って、会社内部の自主改善活動を展開しました。



工程自主保全グループ改善会 管理者改善会 作業ロス項目効率化の自主改善 点検作業効率化改善

▶ **TPM交流活動**：定期的に会社内部TPM自慢大会、年度TPM表彰大会を開催すること及びグループ会社の年度ワールドTPM交流大会に参加することを通して、絶えずTPM活動中の優秀事例、管理経験をまとめて横展開します。全員のTPM改善視野を広げて、会社全体の改善レベルを向上します。



2018年7月自慢大会 2018年11月自慢大会 2018年度会社TPM大会 2018年度TPMワールド大会

2018年度ではTPM活動は持続的に5S及び3つの保全活動を基礎として、業務効率化改善、コスト改善と環境の排出削減改善を重点的に推進しました。5S活動で、5S改善会を506回開催、不具合を44020項目抽出、43193項目改善済で、達成率は98%でした。エッチング、メッキ等湿工程で錆取り、錆防止、排出削減改善を重点的に展開しました。総経理の指導で私達は考え方を転換し、既存の工芸設計理念をチャレンジ、発生源の取除き、排出の削減を通して生産環境を改善しただけではなく、北京の環境改善にも貢献しました。3つの保全活動で、生産性と製品品質のアップを目指して、持続的に「0」事例と自掛り改善を推進、改善会を合計127回開催しました。クロスセクションを強化、品質不良改善、作業改善、コスト削減等活動を深く展開して、品質不良モードを18項目減少し、製品の品質、販売数量とデリバリーを確保し、会社に安定な収益をあげました。

人材経営

揖斐電電子(北京)有限公司 CSR2019

2018年度お客様と良好な協力で、T社本社からQ3のサプライヤー「品質優秀賞」を頂きました。コスト改善活動で本社に「役員表彰賞」を授賞されました。業務効率アップ活動で、生産管理部門は自掛りでプログラムを組んで、IT化改善を推進、データ管理の自動共有、ワンクリックで調べる及び可視化を実現しました。そして改善方法を他の部門に横展開、会社全体の管理レベルを一層向上しました。

【安全健康活動】

【労働安全衛生基本方針】

私達は「IBIDENWAY」に基づいて、全員参加の労働安全衛生活動を通して、会社の経営に参加している全員の生命に脅威になる要因及び健康に不良影響になる要素を最低限に低減することを基本方針として、労働安全衛生と会社経営活動の調和を図ります。

【安全衛生環境委員会】

より良く安全衛生と環境業務を推進するために、会社は安全衛生環境委員会を成立して、月1回月度安全環境管理指標の完成状況と重点項目の推進状況を総括し、安全環境課題を検討、安全環境計画を作成、重大安全環境事項を決定、安全環境の重点業務を配置します。総経理は委員長として、各部門の責任者は委員会委員として会議に出席します。安全衛生環境委員会は当社安全環境関係の最高級の会議であります。

【安全月活動】

毎年6月と7月は当社の安全活動月です。この期間中、当社は

1. 安全知識クイズ	5. 優秀安全員評定
2. 安全員教育	6. 優秀安全チーム評定
3. 安全リスク洗出	7. トップ層リーダー安全
4. 応急予案演習	全パートロール等

一連の安全活動を展開して、約1000名の社員が活動を参加しました。安全知識クイズ活動は累計725人余り参加して、安全生産知識の宣伝と普及を実現しました。安全員教育は6回実施し、兼任安全員を155人育成しました。安全員の業務能力をアップし、改めて安全員の責任を強調しました。優秀安全チームの評定活動で否決項目を10項目設置し、一票否決制を実行して、一層現場の安全管理を強化しました。上述の活動を通して、社員の安全生産意識を一層高めて、会社で濃厚な安全生産雰囲気を作り上げています。

「生命至上、安全発展」は今年の安全月テーマで、このテーマを貫徹するために、日常業務の重点は新入社員の三級安全教育、現場安全監督の強化、定期的な作業場所環境検測、危険工程の事故対応緊急訓練にしています。そして、豊富多彩な安全活動を通じて、安全生産の理念を社員のところに深く染み込ませて、多くのリードで安全生産の目標を達成しました。

2018年度は当社の病因での欠勤率が0.17で、約86人の社員が健康検を参加しました。当社は2018年度の実績を踏まえて2019年度職業安全衛生目標の各指標

を作成しています：

1	労災発生頻率（百万労働時間）	0
2	労災嚴重等級（百万労働時間）	0
3	火災・ヤリハット発生回数	0
4	病因での欠勤率（累計）	<0.35



安全月キックオフ大会 安全月キックオフ大会



安全知識クイズ 安全知識クイズ 年度安全員教育 年度安全員教育

【環境経営】

基本方針:「IBIDENWAY」に基づいて、全員参加の環境負荷低減活動を通して、会社の経営活動が地球環境に及ぼした影響を削減、次代企業に伝えられる役割を果たし、地球環境との共存を図ります。

【環境活動】

当社は積極的に環境負荷の低減活動を推進します。毎年環境保護の分野で技術改造の課題を展開します。2018年当社は清潔生産活動を展開、6月に総経理を組長としての清潔生産小組を成立して、清潔生産審査活動を展開しました。清潔生産分野の専門家を誘って教育を実施していただき、清潔生産審査関係の法律法規と政策及び清潔生産知識を研修しました。社員は清潔生産を深く認識し、生産活動で活用できて、積極的にいろんな合理化アドバイスを提出しました。



清潔生産専門家交流会



清潔生産知識教育



清潔生産と環境保護知識宣伝

製品の原材料・補助材料の使用量、エネルギーの消耗量、排水・排気・廃棄物の排出量と処理処置等全社の生産経営の基本状況に対して全面的な調査を実施しました。清潔生産の手法で各生産活動の改善潜在力を分析して、清潔生産提案を104個提出しました。提案を実施してから各種類の原材料・補助材料を約200トン節約、水を1.91万トン、スチームを1721トン、電気を275kwh、圧縮エアを1.7万m³、ガスを4.8万m³節約、コスト改善が約1000万元に達しています。

汚染物排出の削減は優れた成果を取得しました。北京政府の大気清潔計画を答えるために、当社は排気削減に力を入れて推進しています。生産設備に漏れ場所修復、カバー密封、排風削減、サンプル採取場所改造、自動電磁弁取り付け、排気処理施設合併等改善活動で、排気量を40%削減しました。廃棄物の資源化改善で廃棄物量は去年より400トン減少、12%削減しました。

外部環境の変化に従って、中国法律法規は環境管理を厳しくして、強化しています。当社は環境関係の法律法規及び顧客要求に基づいて、持続的に環境コンプライアンス管理を推進、環境リスクを低減、会社の環境管理分野でのコンプライアンス経営を確保しています。当社は法律法規の職責を果たし、定期的に環境情報を外部に公示、公衆の監督を受けます。

一層製品の有害化学物質の管理を整備、お客様満足度をあげました。法律法規の要求及びお客様の管理要求に従って、当社はサプライヤーにグリーン購買調査を実施して、購買品にある有害物質の適合性を評価、当社全ての製品が法律法規及びお客様管理要求を合わせるように確保しています。そして、サプライヤーの環境管理体系の構築及び実行状況を調査、審査して、サプライヤーに宣伝、サプライヤーの環境管理体系と有害物質管理体制の構築と整備をサポートします。

【環境月活動】

会社年度経営方針を着実に、環境汚染排出の削減を実現するために、当社は6月から7月の間に「グリーンイビデン、私が行動者」をテーマとして一連の環境保護活動を展開しました。清潔生産及び環境保護の宣伝教育で全社員の清潔生産知識と環境保護意識を向上、省エネ・排出削減改善活動の実施を促進、会社が環境と友好的に、調和して発展できるようになっています。

▶ 1. 環境保護宣伝活動

清潔生産及び環境保護ポスターを張り、宣伝パンフレットを配って、社員に清潔生産及び環境保護関係法律法規を研修させて、清潔生産及び環境保護知識を普及しました。環境保護・低炭素・省エネを宣伝する環境保護用品を1300余り部配った、濃厚な清潔生産及び環境保護・低炭素・省エネの企業文化雰囲気を作っています。



環境保護袋及び宣伝資料配る



環境保護パンフレット



▶ 2. 環境保護知識教育

社員の清潔生産及び環境保護関係法律法規の知識を高めるために、昼休憩及び社員の休憩時間を利用して環境保護知識クイズ活動を行い、知識クイズで社員の清潔生産及び環境保護・省エネ・低炭素知識を強化しました。知識クイズ活動を5回行い、500余人参加しました。環境保護シリーズ講座を開いて、社員に環境法規知識を広め、環境保護意識を向上しました。



環境保護知識クイズ



環境知識シリーズ講座



▶ 3. 「環境浪費抽出」提案募集活動

全員に「環境浪費と環境リスクの抽出活動」を参加、会社に献策してもらいました。活動で改善提案を合計220件収集、会社に省エネ排出削減・ムダ減少・環境リスク低減の面で改善の案とアドバイスを提出、環境を一層改善する可能性を提供しました。

▶ 4. 環境改善成果優秀選評活動

各部門がこの一年間に実施した汚染排出削減、省エネ消耗低減、環境コスト及びリスク低減等の環境改善課題を総括、選評して、改善成果が優秀のチームを表彰しました。活動で改善課題の成果レポートを41分収集、改善成果が著しくて、環境効果と経済効果のウィン・ウィンを実現しました。

【省エネ改善事例】

2018年度基盤改善で以下の活動を展開しました：

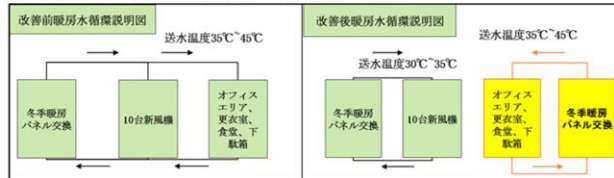
- 第一：季節や室外の温度、湿度によって、現場関係エリアの温度と湿度を調整、エネルギーの消耗を最大限に削減しました
 第二：生産設備に新風の供給を調整、公共エリアを減少、工程の作業エリアを適当に調整しました。
 第三：オフィスエリアでエアコンを時間管理でエネルギーのロスを削減しました。

【重点改善項目1 - オフィスエリアを新風システムと分けて単独で暖房する改善】

改善前、生産エリアは非生産エリアと同じ暖房システムを共用していました。生産区域の設備は自らも熱を放出しますので、新風の給水温度は35℃ぐらいで設定すれば、生産現場環境温度の要求を十分に満足できます。しかしこの給水温度であれば、（オフィス、下駄箱、更衣室、食堂）等非生産エリア現場環境の実際の温度は16℃ぐらいしか達せないです。オフィスエリア環境温度を20℃以上に達するために、新風の給水温度を45℃まで上げなければならないです。こうしたら、生産エリアの温度が基準より高くなり、エネルギーの無駄遣いになってしまいました。

改善後、新しいパネル交換システムを取り付けました。冬季に暖房のパネルはボイラのスチームを利用して熱交換を行い、循環水を加熱します。加熱した熱水が新風機の予熱段に入って、外部の寒気を温めて、生産エリアに吹き込みます。オフィスエリアのエアコンもこのシステムの中の熱水を利用して、非生産エリアに暖房を提供しますが、生産エリアと非生産エリアの暖房システムを分けて管理するため、新風システムと共用することになったエネルギーの無駄遣いを防止しました。

改善で、年間スチームを12.1万立方メートル節約しました。



【重点改善項目2 - 污泥処理槽及びブロワ`改善】

污泥処理槽の利用率をアップするために、V-419号曝気池を膜池に改造、既存の膜池を停止しました。同時に旧膜池のブロワ`を新たな膜池のために改造して、効率を下げました。

改善目的：

1. 生物性能を集約型になって、生化効率を向上すること
2. 生物膜を単独で曝気、生物膜の安定性を確保すること
3. 省エネ型ブロワ`に交換、エネルギーの消耗を低減すること
4. 生物システムに問題があっても、生産を停止して対応する必要がない
5. 膜の部品数を減少、メンテナンス費用を低減する
6. 400m3の池をあけておいて、放流水をミックスするための一時的措置



改善前

改善后

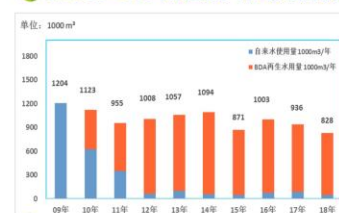
改善で年間電気を78.84万kwh節約して、全体の改造で計画より費用を138万円節約しました。

【環境負荷関連データ】

▶ 1. 2009-2018年CO2排出状況



▶ 2. 2009-2018年水道水、再生水使用状況



▶ 3. 2009-2018年排水量状況



▶ 4. 2009-2018年廃棄物産出状況



▶ 5. 大気検測結果排気状況

排出場所	検測項目	単位	国家基準	自主管理基準	平均値	最大値
スクラパー	硫酸霧	(mg/m³)	5	4.5	0.318	0.950
	塩化水素	(mg/m³)	10	9	0.661	1.770
	シアン化水素	(mg/m³)	0.5	0.45	0.051	0.080
脱臭タワー	アンモニア	(mg/m³)	10	9	2.622	6.640
	硫化水素	(mg/m³)	3	2.7	0.097	0.517
一般排風	粉塵	(mg/m³)	10	9	4.442	8.600
	トルエン	(mg/m³)	10	9	0.279	0.753
	非メタン炭化水素	(mg/m³)	20	18	2.735	5.890

【社会貢献】

2018年当社は以下4つ分野で社会貢献活動を展開しました。

✔【工場エリア植樹活動】



2018年4月14日に当社社員及び家族約200人はイビデン第3回工場エリアでの植樹活動に参加して樹を200本植えました。活動の展開は社会責任を果たしただけではなく、工場環境も美化しました。

✔【新疆和田中小学本の寄付、助学活動】



2018年10月31日、当社は新疆和田地域の中小学校に本を寄付する活動を展開しました。全部で絵本を1000冊余り寄付しました。

✔【地域貢献】



◀ アップ ツ ザ国家体鍛えスタンダード大会

2018年9月9日に大興体育場で開催した2018年度アップ ツ ザ「国家体育鍛錬基準」大会及び北京市市民体質促進項目挑戦試合(第四エリア)で、当社代表チームは団結してたたかって、85のチームから勝ち抜いて、一等賞を受賞しました。会社に荣誉を勝ち取っただけではなく、体育文化の推進にも貢献しました。

◀ ダンス大会



2018年10月20日にイビデンの魅力ガール8名は北京経済技術開発区が開催した「亦佳人体操ダンス大会」に参加しました。活発なジャズダンスでイビデン女性社員の青春活力を展示して、風采が上がりました。

◀ 冰雪カーニバルスポンサー



2018年11月29日から12月2日まで北京経済技術開発区は北京市「一区一品」群衆体育冰雪活動の冰雪カーニバルを開催しました。当社は開発区全民体育協会メンバー(理事級)として、北京冬季オリンピックを応援するために今回の活動も積極的に参加しました。全社で濃厚な2022年北京冬季オリンピックに参加する雰囲気作りと冰雪運動の知識の普及に助力しました。冬季運動項目をもっと多くの社員に普及し、参加させて、冬季運動項目が蕭した楽しみを体験してもらいました。

◀ バドミントン活動



2018年12月15日に北京経済技術開発区総労働組合第三回「産業杯」バドミントン試合は開発区弘赫国際体育スポーツセンターで開催されました。当社のバドミントンチームはたくさんの強い相手チームに面しても、粘り強く戦って、いつまでも諦めないで、第5位の成績を上げました。私達の奮闘の精神は組織委員会によく評価されました。バドミントン活動の普及と地域の体育文化の推進にも貢献しました。

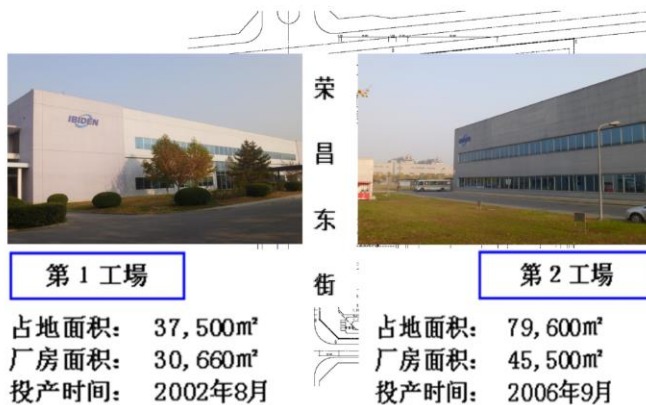
◀ 綱引き競技



2019年3月30日にイビデン(北京)綱引きチーム(25人、男子チーム+ミックスチーム)は開発区従業員第8回綱引き競技に参加しました。良好なチームワークと奮闘で、40チームで男子第3名とミックス第4名の優秀な成績を取得しました。成績を取得しただけではなく、スポーツマンの精神もしっかり表現しました。観衆に熱烈な拍手を頂いて、会社に荣誉を博しました。イビデン社員の堅忍不拔とあきらめない精神をアピールしています。

会社概要

揖斐電電子(北京)有限公司 CSR2019



会社名: 揖斐電電子(北京)有限公司
IBIDEN Electronics (Beijing) Co., Ltd

設立: 2000年12月25日

企業性質: 日本独资

母 公司: イビデン株式会社 (IBIDEN CO., LTD.)

主要製品: 高密度多层プリント配線板

投資総額: USD 281,000,000-

資本金額: USD 100,000,000-

董 事 長: 児玉幸三 (MR. Kodama Kozo)

総 経 理: 袁 本鎮 (MR. Yuan Benzhen)

社 員 数: 1,300 名

所 在 地: 100176

北京経済技術開発区荣昌東街 15 号

TEL: 010-67882288

FAX: 010-67872807

HTTP: www.ibibj.com.cn

* 2019年3月31日未現在

会社概要

揖斐電電子(北京)有限公司 CSR2019



揖斐電電子(北京)有限公司

IBIDEN Electronics (Beijing) CO., LTD

郵便番号 100176 北京市経済技術開発区荣昌東街 15 号

TEL: 010-6788-2288

www.ibibj.com.cn